ガバメントクラウド以外のクラウド環境へ移行する場合の疎明

市区町村名： 沖縄県嘉手納町

１．性能面・経済合理性の比較結果

性能面・経済合理性等を比較衡量した結果、以下のシステムについては、ガバメントクラウド以外へのクラウド環境（株式会社沖縄エジソンが提供する自治体クラウドサービス）に構築されるシステムに移行することとする。

・統合型パッケージ（住民記録システム、選挙人名簿管理システム、固定資産税システム、個人住民税システム、法人住民税システム、軽自動車税システム、就学システム、国民健康保険システム、後期高齢者医療システム、障がい者福祉システム、国民年金システム、健康管理システム、児童手当システム、子ども・子育て支援システム、戸籍システム、戸籍附票システム、印鑑登録システム、（共通）庁内データ連携機能、（共通）住登外者宛名番号管理機能、（共通）団体内統合宛名機能、（共通）EUC機能、（共通）統合収滞納管理）

具体的には、以下の比較票に示すとおりである。なお、経済合理性については、ガバメントクラウド投資対効果計算シート（令和４年９月16日デジタル庁）を基に株式会社沖縄エジソンが積算した金額を計上している。

（比較表）

		ガバメントクラウド（AWS）	本町利用クラウド
性能面	非機能要件への適合	○	○
	DCの物理的所在地	日本	日本
	情報資産の国外持出制限の有無	有	有
	ガバメントクラウドとのデータ連携の可否	○	○
	裁判管轄が国内で契約が日本法に基づくもの	○	○
経済合理性	移行時の経費（イニシャルコスト）　単位：円	103,420,200	95,720,200
	移行後の経費（ランニングコスト）　単位：円／年	135,736,667	120,151,932
	その他経費比較		
その他重要な比較項目等	（※比較に当たってその他重要な項目があれば記載）		